



リモートワークを可能にする Chrome Enterprise

どこからでも連携して
効率的かつ安全に作業

Chrome Enterprise をリモートワーカー向けに導入する主なメリット

Chrome Enterprise はリモートワークに適した最新の安全なプラットフォームです。従業員はどこからでも効率的に作業でき、IT 管理者はデバイスをリモートで管理することができます。



安全性を念頭に置いた設計

Chromebook には、外部の脅威からデバイスを保護し、Wi-Fi 接続でセキュリティ パッチを適用できるセキュリティ機能が組み込まれており、IT 管理者は必要に応じてデバイスをリモートで無効にすることもできます。



クラウドでの管理

IT 管理者は Google 管理コンソールを使用して、どこからでもデバイスとユーザーを管理できます。ポリシーの適用、デバイスの設定、仮想プライベート ネットワーク(VPN)へのアクセス、Chrome アプリや拡張機能のインストールなど、Chrome ブラウザや OS の管理を簡単に行えます。



手軽に利用できるアプリ

従業員は、Chrome ブラウザや managed Google Play ストア、仮想デスクトップ(VDI)ソリューション経由で必要なアプリにアクセスできます。Chromebook は G Suite や他の生産性向上、コラボレーション、ミーティングソリューションとも連携して使用できます。



迅速な導入が可能

クラウドベースのプロファイルにより、ユーザーのポリシー、アプリ、設定、ブックマークをダウンロードして、Chromebook を迅速に導入できます。イメージングの必要はありません。



リモートワークに関するデータ



84% の従業員が仮想チームで作業。¹



54% の HR リーダーが、効果的なリモートワークを妨げている最大の要因は技術やインフラの不十分さであると指摘。²

Chrome デバイス導入ガイド

リモートワーカー向けに Chrome デバイスの導入を検討されている IT 管理者の方を対象とするガイドで、次の情報をご覧いただけます。



Chrome デバイスを登録する方法



Google 管理コンソールを使用して Chrome デバイスをリモートで管理する方法



クラウドベースのポリシーや Chrome アプリの主要な設定



組織全体でデバイスやユーザー ポリシーを設定、導入する方法

[ダウンロードはこちら](#)

¹https://www.citrix.com/content/dam/citrix/en_us/documents/other/workforce-flexibility-can-drive-greater-engagement-and-productivity.pdf

²<https://www.gartner.com/smarterwithgartner/with-coronavirus-in-mind-are-you-ready-for-remote-work/>

Chrome Enterprise でリモートワークを効率的かつ安全に行うための 5 つのヒント

1 ネットワーク設定でリモート アクセスを許可する

各デバイスの Wi-Fi、イーサネット、バーチャル プライベート ネットワーク (VPN) アクセスのポリシーを適切に設定します。また、Google 管理コンソールから各デバイスに証明書を追加して管理します。[詳細](#)

2 デバイスをリモートで無効にできるようにして会社のデータを保護する

管理者は、Chrome デバイスが紛失または盗難にあった場合に Google 管理コンソールから直接無効にして、発見した人にデバイスの届け先を知らせるメッセージを必要に応じて表示できます。[詳細](#)

3 Google セーフ ブラウジングの設定を確認して従業員とデータを保護する

Google セーフ ブラウジングを使用して、従業員が不正なサイトにアクセスする前に警告を表示し、不注意な行動を防ぎます。IT 管理者は Google 管理コンソールでこの設定を有効にするなど管理できます。[詳細](#)

4 Chrome リモート デスクトップで技術的な問題を解決する

Chromebook や Chrome ブラウザは使いやすいツールですが、問題が起きた場合、IT 管理者は Chrome リモート デスクトップを使ってリモート サポートを提供できます。この機能では、ユーザーのデバイスにアクセスして、問題の解決をサポートできます。[詳細](#)

Chrome ブラウザをクラウドで管理する

Google 管理コンソールで各オペレーティング システムの Chrome ブラウザを管理して、IT 管理者がどこからでもポリシーを適用できるようにします。これにより、社外からでも公開および社内の両方のネットワークでブラウザのセキュリティを確保できます。[詳細](#)

ご利用の開始に役立つその他のリソース:

- [Chromebook Simulator](#)(従業員向けのインタラクティブなオンライン チュートリアル)
- [販売パートナー](#)(デバイスの購入、導入のサポート、ゼロタッチ登録での導入についてご相談いただけます)
- 管理対象の Chrome デバイスへの[アプリと拡張機能のインストール](#)
- ユーザーおよびブラウザに設定できるその他の Chrome [ポリシー](#)
- Chrome Enterprise の[詳細](#)



ほとんどの従業員は仕事の後 Chromebook を家に持ち帰ります。悪天候や災害で出勤できない場合でも仕事ができるので安心です。

Paul Driscoll 氏

Third Bridge

ビジネス システム マネージャー